



診断なら

2017年新年号

— 目 次 —

◆ 新年のご挨拶	1
◆ 平成 28 年度理論政策更新研修開催報告	2~3
◆ 活動報告	
奈良県立図書情報館「体験学習会＆無料経営相談会」実施報告.....	4~5
平成 28 年度地域創業促進支援事業	
「創業スクール in 大和高田」開催報告.....	6~7
大和高田商工会議所主催「暮らし産業メッセ 2016」活動報告	8~10
「114（いいよ）ね!! 中小企業診断士」活動報告	11
日本政策金融公庫奈良支店 交流会報告	12
次世代経営者育成塾	13
◆ トピックス	
第 26 回診友会開催報告	14
◆ 各研究会活動状況	15
◆ 新入会員自己紹介コーナー	16~18
◆ 奈良県診断士会行事開催予定	19
◆ 編集後記	19

新年のご挨拶

新年あけまして、おめでとうございます。
旧年中はたくさんの方にお世話になりました、
誠にありがとうございました。
本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。



一般社団法人
奈良県中小企業診断士会
会長 森 昭彦

2016年の、「イギリスがEU離脱!?」「トランプ次期アメリカ大統領!?」という二つの国の選択は、正直驚きました。

世界はどう変わっていくのでしょうか？　日本の2017年はどうでしょうか？　円は？　株価は？　物価は？　雇用は？　TPPは？

求められる支援はどのように変わるでしょうか？我々は何を備えらえるでしょうか？

これほど、翌年の企業支援施策の方向性に確信が持てない年末を、私は経験したことがありません。

一方、企業支援は、即効性の高い施策を求められる機会が増えているように思います。私自身も、経営資源の補完や活用を中心に、短期的な効果に結びつく業務改善・補助金活用・人材強化等をお手伝いしました。

企業の課題は複雑です。絡み合う問題を、ほぐして、ほぐして、一つずつ対応を進めます。

その際、決算書類や申告書類の詳細な分析、経済動向・需要動向の分析、経営者だけではなく幹部社員一人ひとりへのヒアリング、在庫の実態の再確認、固定資産の再確認等々、我々が成すべきことに丁寧に取り組んでいく必要があります。

しかしながら変化の激しい時代には、長期的な方向性を見定めるのと同時に、目の前の変化に対する感度と反応を高めなければなりません。

「木を見て森を見ず」では駄目だと言いますが、今の状況は「森を見て木を見ず」の弊害も大きいのではないかと感じています。

マクロからミクロまで、また経営目線から現場目線まで、視座と視点を自在に切り替えて迅速に決断し行動する、そんな「状況対応力」の強化が求められているのではないでしょうか。

それもあって2017年は、ここ数年の課題に上げていた「経営診断等のツール」を、少しでも補強していきたいと考えています。

昨今は、ビジネスモデル・キャンバスやローカルベンチマークなど、迅速な企業の状況把握に役立ちそうな新しいツールが注目されています。もちろん、従来からある、より本格的な診断ツールや分析ツールの重要性が否定されているわけではありません。

新旧のツールを組み合わせた活用を試し、自分たちなりにも工夫して、使えるツールを共有していきたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ致します。

平成 28 年度理論政策 更新研修開催報告



理事 岸 克行

一般社団法人奈良県中小企業診断士会主催の理論政策更新研修を、平成 28 年 9 月 10 日(土)に大和信用金庫八木支店ビル 3 階にて開催しました。

今回の更新研修の内容は以下の 3 講義実施し、講師は近畿経済産業局の中小企業相談官、奈良県中小企業診断士会員 2 名、計 3 名から、中小企業経営支援策及びプロコンとして活躍されている得意テーマに沿った内容で、講義が展開されました。受講者数は 108 名と昨年に続いて 100 名を超えるました。アンケート結果は役に立ったとほとんどの受講者に評価され、それぞれの講座評価も非常に高い評価でした。

第一講 中小企業・小規模事業者支援政策について

【講師】近畿経済産業局中小企業課 中小企業調整官 林 祥子氏

第一講では、近畿経済産業局中小企業課中小企業調整官 林様より、「中小企業・小規模事業者の現状」と「中小企業・小規模事業者への支援策」について、経済産業省内で決定したばかりの平成 28 年度補正予算の内容も交えて解説いただきました。



第二講 中小企業事業承継の支援事例

【講師】中小企業診断士（奈良県診断士会会員）竹下富彦氏

第二講では、（奈良県診断士会会員）竹下先生から事例をもとに、某企業の事業承継に携わった経緯、事業承継の一般的知識の紹介、某企業がとった選択の内容など具体的な事例を聞くことができました。



第三講 データを活用した中小飲食業の経営改善

【講師】 中小企業診断士（奈良県診断士会会員）原田高峰氏
第三講では、（奈良県診断士会会員）原田先生から、特に小売業・飲食業分野の経営改善支援の豊富な実績にもとづいた中小飲食業の経営改善について具体的に経営データの活用方法について聴くことができました。



活動報告

奈良県図書情報館

「体験学習会＆無料経営相談会」



会員 深谷 繁

前回（2016年夏号）までの「診断なら」でご報告をいたしました通り、企業内診断士研究会では、2013年度より奈良県立図書情報館様との共催で、「中小企業診断士による体験学習会＆無料経営相談会」を行っています。この催しは、診断士会としては診断ノウハウの社会還元や診断士の認知度向上を目指しています。また図書情報館様としては、来館者へのコミュニケーションの場の提供、蔵書の活用促進や来館者の増が期待されます。

初年度の2013年度は3回（3日）、2014年度は2回（2日）、2015年度は6回（6日）実施しました。今年度の2016年度も6回（6日）実施予定で、そのうちの第1回～第3回は前号でご報告をいたしました。

2016年度の第4回目は11月13日（日）に行いました。体験学習会は、1名の方が受講に来られました。この日は、藤井謙昌氏が「県内の長寿企業に学ぶ伝統と革新性」の題目で、統計から見た長寿企業（100年以上続く企業）の実態と、奈良県に多い理由を述べた後、藤井氏が県内の三社にヒアリングした事例を紹介し、長寿企業に見られる経営の特徴を解説しました。

この日、経営相談会には1人の方がお越しになり、起業について相談がありました。

～長寿企業について～
長寿という定義はあいまいである。人間なら100歳は間違いなく長寿といえる。会社も100年以上続くものを長寿企業とらえて本日の話を進めていきたい。

◆セミナーの主旨

- ・日本には長寿企業が2万社以上存在しているが、諸外国と比べてみると高い水準である。
- ・過去100年の間には戦争や大きな災害などがあったが、市場環境の変化や事業承継などの内外の様々な困難を乗り越え生き残ってきた長寿企業から学ぶべきことはたくさんある。本日セミナーではどのようなことを紹介したい。

◆セミナーの内容

- ・統計からみた長寿企業の実態
- ・県内の長寿企業3社を紹介
- ・長寿企業にみる経営の特徴



第5回目は12月11日（日）に行いました。体験学習会は、1名の方が受講に来られました。この日は、梶純子氏が「明日から仕事や家庭で役立つ定量分析入門」の題目で、グループワーク4題を通じて、定量分析の考え方を学びました。まず数値データの読み取り方として、平均、分散、中央値、最頻値などの説明があり、続いて数値データの分析方法として、埋没費用（サンクコスト）、機会費用（オポチュニティコスト）、時間的価値の考え方の解説がありました。締めくくりとして「天気と弁当販売個数の関係」表から弁当の仕入れ個数について、適用する意思決定原理や、天気の確率情報の有無により、期待利益に違いができる学びました。

この日、経営相談会にはどなたもお越しになりませんでした。

本日のゴール

「合理的」な意思決定をするために、
数値データを扱う3つのポイントを学ぶ

数値データの理解のしかた（読み取り方）
～限られたデータから全体像を類推する

理解力

分析力

判断力

数値データの分析方法
～損得を正しく判断する

数値データの判断方法
～不確実な状況での意思決定

体験学習会「定量分析入門」

一般社団法人奈良県中小企業診断士会



11月と12月は、泉谷陽一氏、上野浩二氏、香川登志雄氏、梶純子氏、駒井宏充氏、谷村幸治氏、永山信男氏、藤井謙昌氏と深谷が従事しました。

第6回目の体験学習会と経営相談会は、1月29日（日）を予定しています。

また、来年度(2017年度)も従来と同様に、図書情報館様に申請をして、体験学習会と経営相談会を行いたく思っています。詳細が決まりましたら、図書情報館様のホームページやチラシなどによる広報手段や、奈良県中小企業診断士会のホームページなどでお知らせをする予定です。

以上

平成 28 年度地域創業促進支援事業
「創業スクール in 大和高田」



理事 岸 克行

2016 年 9 月 17 日（土）から毎週土曜日に 4 回の創業スクールを大和高田商工会議所主催で開催いたしました。依頼はカリキュラム企画と講師の要請でした。

依頼の背景は、2015 年度、国による公募事業「地域創業促進支援事業・創業スクール」を大和高田市で開催し、大和高田市や走行会議所に開催について協力依頼をしたところ、後日本スクールの受講生には大和高田市の創業補助制度が適用されることになり、地域ニーズが顕在化されたことがあります。

このようなことから、2016 年度は市の要請を受けて商工会議所が主催することになりました。

メイン講師は森会長、野村会員、津田会員、保延会員に努めていただきました。

森会長には、第 1 回ビジネスモデルと事業経営、野村会員には第 2 回マーケティングと販路開拓、津田会員には第 3 回事業資源（人材育成、設備、技術）、保延会員には第 4 回資金計画と財務会計と講義は進みました。

参加者は 6 名すでに開業している人が 1 人、開業に向けて事業をスタートされている方が 3 名、社会貢献型起業を模索している方と、今自分が考えていることで起業できるかどうかを悩んでいる方がそれぞれ 1 名と本気度が高い参加者にも恵まれました。

講義もだけでなく、ワークショップにも熱心に参加されて、4 回のコマ数では足りないぐらいに感じました。

ご参加いただいた受講者の成功を祈念いたします。

「特定創業支援事業(経営・財務・人材育成・販路開拓)」指定講座

新しい人生を切り拓く!! やまとたかだ 2016創業塾 受講生募集!

●創業支援の経験が豊富な中小企業診断士が直接指導
●ワークショップを取り入れた実践的な講座内容
●創業後も役立つ講師、受講生とのネットワークを形成

開催日時 9/17(土)・24(土) 10/1(土)・8(土)
 [いずれも 9:00~12:00]

開催場所 大和高田商工会議所 経済会館4階 会議室
 〒635-0095 大和高田市大中106-2

受講料 5,000円(税込) [4日間]

定員 15名(定員になり次第締切)

受講対象者 • 創業予定者、創業を考える方
 • 新しい生き方、働き方を求める方

※受講料は欠席の場合でも返金いたしません。※受講料は第一回目受講時にお支払い下さい。

お申し込み方法：
 カリキュラムの詳細は
 裏面をご覧下さい。



主催・お問い合わせ先 大和高田商工会議所 創業塾担当 TEL 0745-22-2201 FAX 0745-22-2277



大和高田商工会議所主催

「暮らし産業メッセ 2016」活動報告



理事 岸 克行

今回も、奈良県中小企業診断士診断士会が大和高田商工会議所主催暮らし産業メッセの開催支援を受託いたしました。3年連続です。

2016年度もJR高田駅前の奈良県産業会館で11月の5日（土）6日（日）の2日間にわたり盛況のうちに無事終了いたしました。

このようなイベントに診断士がどんなサービスを提供するのかということに疑問を感じられる方も多いと思います。実際のところ、当日の演出などの派手な部分では無く、前年の反省会から次回のキックオフミーティングや重点実施事項の企画などを地域経済の振興を願う大和高田商工会議所のスタッフと打ち合わせや相談を重ねるという地道な仕事が大半です。

2016年度は、昨年から採用された、地元高校生による地元野菜を使ったお弁当コンテストが、パワーアップされました。具体的には、昨年度優勝弁当のレシピを使った弁当を今回の食のフェアで販売するとともにスタッフ弁当にも採用いたしました。

参加高校も昨年の高田商業に加え、高田文化高校の参加もあり、なにより出品内容が、昨年度に比べて格段に良くなりました。

地元野菜を提供いただいた農家の皆さんや、参加高校の先生方の熱心な取組みに感謝せすにはいられませんでした。何事にも継続は力なりと私自身も良い経験をさせていただきました。

おりしも、今年度は地方創生の声のもと、地域の商工会議所では、経営発達支援計画の策定と実行に注力される年でもあり、本事業暮らし産業メッセも大きく変革するチャンスでもあります。当診断士会として、より地域に役立つ提案とさらなる貢献ができればと願っております。

プレゼンテーションの様子



最優秀賞



審査風景



インタビューの様子



「114（いいよ）ね!! 中小企業診断士」 活動報告

理事 北川 裕康

昨年から 11 月 4 日が「中小企業診断士の日」に制定されました。これを受けて、中小企業診断協会や都道府県の中小企業診断士協会では、11 月 4 日の前後一週間程度の期間に、中小企業診断士の PR 活動を実施することとなりました。

奈良県中小企業診断士会（以下、当会）では、この PR 活動への取り組みとして、ラジオを利用した情報発信を企画し、平成 28 年 11 月 4 日（金）19:00～19:30 に「ならどっと FM」（78.4MHz）で「114（いいよ）ね!! 中小企業診断士」というライブのトーク番組を放送しました。

森会長、堀越副会長、渡辺副会長、岸理事、本田理事の 5 名が生出演し、中小企業診断士って何？ということから、普段の仕事の様子、奈良県での活動状況や中小企業診断士になって良かったことなどについて、司会者の問い合わせに答える形でざくばらんなトークを展開しました。

当会としては、放送メディアでの On Air は初めての試みでした。番組では、生放送でのアドリブ対応にいささか緊張しつつも、中小企業診断士とその魅力について、腹蔵のないお話を披露できたものと思います。

今後も折に触れ、ラジオなどの放送メディアによる情報発信を行っていきたいと考えています。

当日の放送音源を当会のホームページに掲載しています。
「放送を聴き逃した」あるいは「もう一度聴いてみよう」という方は、次の URL にアクセスしてみてください。

【診断士の日特別番組：「114（いいよ）ね!! 中小企業診断士」を放送！】

<https://goo.gl/LTLePn>

日本政策金融公庫奈良支店 交流会報告



理事 佐伯 眞

平成 28 年 10 月 14 日（金）午後 4 時から 2 時間、奈良県中小企業診断士会と提携関係にある日本政策金融公庫奈良支店と交流会、午後 6 時から 1 時間半の懇親会を開催しました。

今回は初めての試みとして、奈良県信用保証協会にも参加いただくという拡大バージョンで、「再生企業事例（成功事例）を通して、中小企業診断士及び金融機関の目線及び手法を学ぶ」というテーマで研修会方式の交流会を行いました。参加人数は日本政策金融公庫奈良支店 12 名、奈良県信用保証協会 7 名、弊会 17 名で計 36 名でした。

交流会開催に当たって、各団体から現状の取組み報告と案内の発表となり、一番目には弊会森会長、二番目は奈良県信用保証協会片岡課長、最後は日本政策金融公庫奈良支店浅野課長から、それぞれの団体の現状と取組み事項及びトピックス等の説明がありました。

続いて本題であるテーマのディスカッション及び発表を行いました。グループ討議を行うため、参加者全員を 6 班に分け、日本政策金融公庫奈良支店、奈良県信用保証協会、弊会の参加者が各班に分散して、それぞれの立場、目線から事前に配布された事例に対して、再生企業に成った窮境原因、改善施策等を話し合うスタイルで実施しました。

当初は日本政策金融公庫奈良支店の参加者が各班のリーダーとなり、話し合いを仕切る予定でしたが、このようなグループディスカッション等運営に慣れている弊会の参加者が替わって班を引っ張って行く班も多くみられました。金融機関側では、なかなか考え方のないような実例から来る中小企業診断士の発想に驚かされている場面も随所にみられ、少人数のグループディスカッションでなければなかなかできない議論が積極的に実施できました。グループディスカッションの後は各班からテーマである改善策の発表、全体を通した質疑応答、事例製作者から本事例の顛末等の説明があり、終了しました。

その後、日本政策金融公庫奈良支店の上村支店長も参加され、参加者全員の懇親会を行いました。グループディスカッションの効果により、いつもよりもより和気あいあいとした懇親会となりました。

次世代経営者育成塾

理事 原田 高峰

次世代経営者育成塾は昨年9月に発足し現在6名のメンバーでスタートしています。その発足趣旨は「昨今のビジネス環境の変化はめまぐるしく、中小企業はその環境変化への対応に苦戦するあまり後継者へのバトンタッチが進まず、弱体化が進んでいます。特に経営者の高齢化が進む県内においては、これまでの企業経営を通じて蓄積された貴重な技術・ノウハウ・信用といったものの喪失が危惧されています。

奈良県中小企業診断士会では、環境変化に対応できる次世代経営者の育成こそが地域を活性化するうえでの喫緊の課題と考え、企業経営者として求められる知識とスキルを次世代経営者候補に習得していただき優秀な経営者に一人でも多くの方が成っていただくことが地域貢献である」ととらえ「次世代経営者育成塾」を有志一同で立ち上げました。現在は育成プログラムを作成し、営業活動に入ろうとしているところです。

トピックス

第 28 回診友会開催報告

診友会幹事 原田 高峰

～好天に恵まれ過去最多の参加者となった「診友会コンペ」～

奈良県中小企業診断士会の年2回春・秋の恒例行事であります春の「診友会ゴルフコンペ」は今回で28回目となり14年目になりました。今回は広々としたフェアウェイの大和高原カントリークラブでの開催となり、11名の参加者の楽しい戦いとなりました。このコースはフェアウェイが広くOBが出にくいので誰もが楽しめるコースです。ですから思わぬ良いスコアが出る場合もあり、楽しいゴルフのできるということではナンバーワンのゴルフ場です。今回も全員健闘されて参加者平均スコアはグロス102.3でハンディを引いたスコアのネットでは75.3という平均年齢?歳の割にはすごく優秀な成績でした。栄えある優勝は橋本篤実先生がネット65で獲得され、2位にはネット67で岩崎彌寿雄先生が入賞されました。3位は同ネットで田中俊男先生でした。このコースの良さは自然豊かさと平日であれば価格もリーズナブルであり、2人乗りカートを採用していますので4名1組の場合2カートでお天気が良ければコース乗り入れも出来るのが魅力です。また緊急の場合のキャンセル料も平日の場合、前日までに連絡すれば無料になることで幹事としてはありがたいコースとなっています。ちなみに今回は昼食付でプレー費6,800円程度と会費2,000円でした。次回春のコンペは4月18日(火)を予定しています。2月に正式案内いたしますので是非多くの方のご参加をお待ちしています。初参加の方はWペリア方式でハンディを算出いたします。



各研究会活動状況

研究会名	会員数	開催頻度	主な活動内容	入会申し込み先
企業内診断士研究会 【代表者:深谷会員】	14名	ミーティングは 随時開催	実務ポイントの獲得とメンバー のスキルアップを目的とした活 動を行っている。今年度は奈 良県立図書情報館において 「体験セミナー＆無料経営相談 会」を開催	深谷 fukaya@kcn.ne.jp
ホームページ活用研究会 【代表者:渡辺武久理事】	8名	随時	ホームページの環境が多様化 し、単にHPの作成や活用だけ では時代の波にとり残される。 もっと幅広く、ウェブサイトの活 用という観点からの研究会とす べく企画中である。	渡辺 fwkz5706@nifty.com
奈良マーケティング研究会 【代表者:岸理事】	7名	適時 基本は隔月 土日	地元奈良県企業ならではのマ ーケティング活動を研究してい ます。【オブザーバー参加いつ でもOKです】	岸 克行 090-7487-4965 kishi309@gmail.com
奈良活性化研究会 【代表者:北川理事】	約50名	原則として 隔月	例会として、ゲスト講師による 講演・セミナーを開催 今年度下半期の開催日と講演 テーマは次のとおり ・10月8日 遷都物語～纏向 から平城京まで そして平安 遷都～ ・1月14日 ビジネスマodel・キ ヤンバスを使った企業ヒアリ ングについて	北川 裕康 mckenzie@kcn.ne.jp

新入会員自己紹介コーナー

◆ 2016年7月以降、新たに入会された方からお寄せいただいた
自己紹介のコーナーです。

2016年1月1日時点での会員数は78名となっています。

ふりがな	まえだ とも
名前	前田 節
連絡先	Tel. 06-6201-2400
	Fax 06-6201-2401
	E-mail t.maeda@just-c.net
勤務先	株式会社ジャストコンサルティング
登録年度	平成23年
転入・重複の支部名	大阪府中小企業診断協会
	金融機関出身で、経営改善計画策定や資金調達等のコンサルティングを展開しています。よろしくお願いします。

ふりがな	なかもと ゆうすけ
名前	中本 悠介
連絡先	Tel. 090-6556-435
	Fax 0742-51-6906
	E-mail nakamoto19830415@gmail.com
勤務先	株式会社エーワン
登録年度	2016/3/1
転入・重複の支部名	大阪府中小企業診断協会
	包装資材メーカーで営業職に従事している企業内診断士です。奈良で生まれ、育ち、今でも奈良に住んでいます。少しでも地域に貢献したいと思い当協会へ入会を決意しました。皆様宜しくお願い致します。
趣味	水泳
趣味	読書

ふりがな	まつたに はるゆき	
名前	松 谷 晴 行	
連絡先	Tel.	090-8572-1755
	Fax	0743-52-2844
	E-mail	m.keiei2012@gmail.com
登録年度	2012 年	
	昨年の5月まで大阪の繊維関連の中小企業に勤務しておりましたが、同社のM&Aを機に退職、独立を志し地元の当協会に入会させて頂く事になりました。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。	
趣味	旅行・ドライブ	

ふりがな	すずおき ゆうすけ	
名前	鈴置 祐介	
連絡先	Tel.	090-1910-0140
	Fax	0742-46-5477
	E-mail	suzuoki.y@gmail.com
勤務先	知考力の経営 代表	
登録年度	2016 年度	
	大阪府中小企業診断協会	
	大手電機メーカーに34年勤務。新製品開発、知財、人財育成など幅広い部署を担当いたしました。 事業に結びつける技術開発、経営に役立てる知財権利化で経営を一步前に進めるお手伝いを致します。	
特技	修理・修繕	
趣味	キリンに関わる雑貨などの収集	

ふりがな	なかがわ ゆうすけ
名前	中川 雄介
連絡先	Tel.
	Fax
	E-mail biker8235@gmail.com
勤務先	奈良中央信用金庫
登録年度	平成28年度
	中小企業診断士としてのスタートラインに立ったばかりですが、将来的には得意分野を持ち、県内の企業の方々のお役に立ちたいと考えております。至らぬ点もあるとは思いますが、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。
特技	利き手で無い手でも字が書ける
趣味	ツーリング、スノーボード

奈良県診断士会行事開催予定

- ◆ 平成 29 年度「新春互礼会」 2月 10 日（水）
- ◆ 奈良県図書情報館
体験学習会&無料経営相談会 1月 29 日（日）
- ◆ 第 27 回 診友会 4月 18 日（水）

編集後記

- ▽ 会報「診断なら」2017年新年号をお届けします。
原稿をお寄せいただいた皆さんに改めて御礼申し上げます。
- ▽ 毎日寒い日が続きます。風邪など召されぬよう、どうぞご自愛ください。
- ▽ 「診断なら」では、会員の皆さまの寄稿も積極的に紹介していきたいと考えています。
エッセイや時事論考など、隨時お寄せいただければ幸甚です。 【米田】



富士山の初日の出

〒630 - 8217
奈良市橋本町 3-1
きらっ都・奈良 3階 302 号
Tel : 0742-20-6688
Fax : 0742-20-6788
e-mail : jsmeca27@m3.kcn.ne.jp

一般社団法人
奈良県中小企業診断士会
<http://www.nara-shindanshi.jp/>